



都立野津田高等学校

「スクール・ミッション」と「スクール・ポリシー」

1 スクール・ミッション

生徒一人一人が『未見の我』を発見し、未来をつかむ能力と態度を養うことを教育目標とし、基礎学力の定着と規範意識の醸成を図るとともに、自分の将来像を描きつつ、社会的自立ができるよう責任感や自主性を身に付けるといった教育活動を通じ、自らの可能性を切り拓いていく生徒を育成します。

2 スクール・ポリシー

(1) グラデュエーション・ポリシー

野津田高校ではこのような「資質・能力」を育てます

- 学び直しを含めた基礎的・基本的な学力
- 規範意識が高く、自分自身を自然と律することができる資質・能力
- 自分の将来像を描くことができ、社会的自立ができる資質・能力
- 個人を尊重した上で、適切にコミュニケーションを図れる資質・能力
- 責任感や自主性を身に付け、他者と協働しながら主体的に取り組むことができる資質・能力
- 自己肯定感・自己有用感を育みながら、他者の多様性を受け入れられる資質・能力
- 介護福祉士の資格取得を目指すことによって、社会福祉に貢献する資質・能力（福祉科）
- スポーツを深く理解し、生涯にわたってスポーツと関わっていく資質・能力（体育科）

(2) カリキュラム・ポリシー

野津田高校ではこのような教育を展開します

- 『未見の我』を発見し、未来をつかむための能力と態度を育成
 - ・ 基礎学力の定着と教養主義を中心としたカリキュラム
 - ・ 習得した基礎・基本的な知識を活用する場の創出
 - ・ 進路多様校としての3年間の計画的・系統的なキャリア教育
- 普通科・福祉科・体育科の個性化・特色化の推進
 - ・ 基礎科目の充実
 - ・ 文理融合の科目編成と進路希望に応じた自由選択科目の設置
 - ・ 介護福祉士資格取得（国家試験）のための介護福祉士養成課程（福祉科）
 - ・ スポーツの知識と技術を進化・深化させる専門科目の設置（体育科）
- 基本的生活習慣の確立と心身の健康の向上
 - ・ 規範意識・社会的自立・コミュニケーション能力・主体性・協働性・多様性の向上を図ることを目指した生活指導、学習活動及び特別活動

(3)アドミッション・ポリシー

野津田高校はこのような生徒を求めています

○全学科共通

- ・社会性を身につけ、社会で活躍・貢献したいと思っている生徒
- ・本校を志望する意志が強く、入学後の明確な目的意識をもつ生徒
- ・学習に対して苦手意識があっても、これから前向きに取組み、頑張ろうと思っている生徒
- ・粘り強く努力できる人になりたいと思っている生徒 あきらめない生徒
- ・自分自身の心にきちんと向き合うことができ、また他人の心を受け入れることができる素直な生徒
- ・学習、学校行事などあらゆる機会を通して自らを向上させる意欲をもつ生徒
- ・今まで部活動に積極的に取り組み、これからも部活動に参加し継続的に努力する気持ちを持った生徒

○福祉科

- ・対人援助に興味・関心をもち、将来、福祉等に関する職に就くことを強く希望する生徒
- ・ボランティア、実習や教科活動に主体的、積極的に取り組むことのできる生徒
- ・専門分野だけでなく、学習や学校行事などあらゆる機会を通して自らを向上させる意欲をもった生徒

○体育科

- ・生涯にわたってスポーツの実践者となることを目指し、実習や部活動に安全・積極的に取り組める、本校入学に明確な目的意識をもつ生徒
- ・本校が専攻種目として指定する種目を選択し、入学後3年間継続して専攻できる生徒
- ・体育、スポーツの分野で優れた実績をもち、入学後も継続的に努力し、その経験を将来の進路や人生に生かすことのできる生徒
- ・専門分野だけでなく、学習、学校行事などあらゆる機会を通して自らを向上させる意欲をもった生徒